



さとう くにお
佐藤邦夫
(市民クラブ)

- 中国企業への土地販売は
- 大津市のいじめ問題をどう捉えるか

質問 尖閣諸島や竹島問題で大変な事態に落ちいつている。また北海道等での森林販売、新潟での中国領事館問題なども記憶に新しいところだが、前沢の工業団地内土地を中国籍企業への販売を新聞報道で知った。このような折に中国籍企業に土地を販売して大丈夫かという市民も多くいる。海外企業や国内でも得体の知らない企業への販売は情報をしっかりと集め、慎重を期すべきであるが、今回販売した会社は大丈夫か、またどのような方法で調べたか。

市長 今回の売買契約は問題ない。太陽光発電事業に特化した投融資や企業、建設、運営を行う世界的なリーディングカンパニーの子会社で「スカイ・ソーラー・ジャパン」という会社。帝国データバンクを使って調べたが、発表されていない情報もあり、よく分からない部分もある。今後の海外企業への公有地売買については、指摘事項を含めて検討し、確実な選択をする。

質問 大津市のいじめ問題が教育委員会の対処のまずさ等も重なり、社会問題になっている。



元気にスタートダッシュする子どもたち「えさし国際交流マラソン」

この問題が大きく報じられた直後に、奥州市教育委員会では委員をすぐに招集し、大津市で起きた問題を話し合った経緯はあるか。このような問題が報道された際などは早急に集まり、それらの問題を話し合うべき会議をする等、教育委員会はもっと活発に、能動的に活動してもらいたい。

教育委員長 大変な問題で決して起こしてはならない。今回はすぐには集まらなかったが、ご指摘のようにもっと積極的に活動していきたい。



ちば まさふみ
千葉正文
(市民クラブ)

- 胆沢城跡整備活用をさらに進めるべき
- 中心市街地活性化はメリハリをつけて

質問 見事に咲いた3万株のあやめ園と夢明り。今年も多くの来場者を迎えた胆沢城あやめ祭りの位置づけと、埋蔵文化財調査センターの役割は。

教育委員長 あやめ祭りは平成6年から続いており、地元と一体で継続され定着している。今後も県内外に向けて胆沢城跡をアピールする祭りとして充実させたい。埋蔵文化財調査センターは市内全域の文化財の調査研究、保存、展示等を行うのはもちろんであるが、胆沢城跡の整備活用について大きな役割を持っている。平成28年度供用開始となる外郭南門地区でのイベント開催や、ボランティアガイド育成等について今後検討する。

質問 中心市街地活性化を図る多くの事業の実施と成果をどのように評価しているのか。また「まちなか交流館」の運営状況とその成果をどのように評価しているのか。



賑わう胆沢城あやめ祭り

市長 平成23年3月策定の中心市街地活性化基本計画に基づき事業が進められ、水沢大町においては「みんなこみんか」「だんだん」等の開設や若手後継者グループの取り組み等により、大町の通行者が5.7%増加した。「まちなか交流館」は今年度から民間へ指定管理委託することにより、新しい発想での事業運営となり、中心市街地活性化へ大きな役割を果たしていると評価している。